

事業所名 アミ

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

3月

3日

法人（事業所）理念		子ども達が自分自身で活動を選択し、自分自身の想いを伝える力を身につけることを目指す。			
支援方針		・子ども達の気持ちを大切に自分で選択できるよう心掛ける。 ・できたことをほめる。		・子ども達と一緒に療育を楽しみ一緒に小さな成長を喜ぶ。 ・子どもの行動を理由の説明なく禁止しない。	
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで
		送迎実施の有無		あり なし	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・食育（外食体験・おやつ作り） ・身だしなみ ・健康的な生活リズムを身につける			
	運動・感覚	・感覚遊び（五感を使った活動、バランスや体幹を鍛える） ・いろいろな道具の使い方 ・季節に応じた活動（戸外活動により四季を感じる）			
	認知・行動	・空間 ・時間 ・数の概念 ・こだわりや偏食の有無の確認など自分を知っていく活動 ・遊びを通してルールを守る事を覚える			
	言語 コミュニケーション	・挨拶や言葉遣いの支援 ・今以上のコミュニケーション能力の獲得をサポートする ・手話や筆談を通して自分の気持ちを伝える活動			
	人間関係 社会性	・社会体験（参加） ・地域交流 ・少人数から集団活動を通して人との関りや接し方を学ぶ			
家族支援		・活動後のフィードバック ・保護者の不安や困りごとに寄り添う ・相談や助言を行う		移行支援 ・進学時の相談や連携をし地域での生活をサポートする ・児童の生活圏にある社会資源の活用や地域交流を行う	
地域支援・地域連携		・学校や相談支援事業所など関係機関との連携を図っていく。また児童の生活圏にある社会資源の活用や地域交流を行う活動を取り入れていく		職員の質の向上 ・児童のケース会議をし、それに関わる知識を広げるための勉強会を行う（外部、内部の職員研修）	
主な行事等		・季節の行事～初詣、節分、こいのぼり見学、潮干狩り、川遊び、果物狩りなど ・遠足～つくみん公園、ピノックパーク、須美江公園、ETOランド、牧水公園、佐伯市総合運動公園、科学技術館、ルピナスパークなど ・買物体験 ・川遊び ・外食体験～ジョイフル、スシロー、神田川、焼肉じゅーじゅーなど ・魚釣り			